



新入社員や異動者へのウェルカムムード、ありますか？（前編）



春は新人や中途採用者の入社、他部署からの異動など、出会いの季節です。新しいメンバーを迎える準備はできていますでしょうか？

コロナ禍よりオンラインのコミュニケーションは向上しましたが、対面でのコミュニケーションに不安を感じるというお声をいただきます。新メンバーが「この職場でやっていけるかな……」と不安を抱えることがないように、職場の状況をチェックしておきましょう。

1. コミュニケーション不全によるリスク

事例1 Aさんは「最近の若い人って自分からあいさつしないよね。ビジネスマナーがなってないな」と愚痴っています。新人からあいさつてくるのが当然という様子です。事例2 Bさんは、何か質問ある？と中途採用者のCさんに声をかけました。「先日お客様から〇〇と聞かれて……」と話し始めたCさんに対し、「ああ、それね！気にする人は多いけど、よくあることだから。それより大変なのはね……」と説明を始めました。事例3 Dさんはトラブル発生時に気持ちに余裕が無く、「今話しかけていいですか？」と聞いてきた後輩に「ごめん！他の人にして！」と言ってしまいました。数日してトラブルが落ち着いたので、「最近どう？」と話しかけたところ、なんだかよそよそしい態度です。

こういったトラブルとも言えないような小さなコミュニケーション不全は、忙しく働く環境で起こりがちです。しかし、新しく着任する人は、未知の環境に不安やプレッシャーを抱いています。聞きにくく、声をかけづらいと感じると「ホウ・レン・ソウ」が後回しになり、ミスやトラブルを誘引します。

それだけでも大きなリスクですが、さらに、居場所がないと感じたり、委縮することにより他者と関わろうとする気持ちが萎えていきます。すると、ますます孤独を感じ、本来の力を発揮できなくなるという負のループに陥ります。

ちょっとしたコミュニケーションの行き違いから、メンタルが落ちてしまう事は避けたいですね。新しく着任したメンバーが慣れるまで、既存メンバーがあたたかい環境を作ることが求められます。

2. ウェルカムムードをセルフチェック

ご自身やチームがあたたかいムードを醸し出せているかどうか、チェックしてみましょう。

ウェルカムムードチェック＜個人編＞

面識のない人をオフィスで見かけたら、とりあえず会釈だけするはいいえあいさつは儀礼的なものなので顔を見ないで答えがちはいいえ話しかけられてもキリがよいところまで、キーボードから手を離さずに声だけで返事をしてしまうはいいえ相手の名前がなかなか覚えられないはいいえ困っていたら聞いてくるだろうと思うはいいえ周りから相談をうけることはあまりないはいいえ業務中にマイナス表現の愚痴を言い合うことがあるはいいえ話しかけても迷惑かもしれないで、話しかけられるまで待つはいいえ

「はい」が多い人は要チェックです。

新メンバーの多い時期はちょっと気をつけてみましょう。

ウェルカムムードチェック<チーム編>

同僚同士のあいさつの声は明るく大きいはいいいえ同僚の笑い声がよく聞こえる・同僚の笑い顔をよく見かけるはいいいえ身体の調子が悪そうな人にいたわりの声が聞こえるはいいいえオフィスの使い方を新メンバーに教えてあげる人が多いはいいいえ決まったメンバーだけで盛り上がるがないよう良いことはシェアしているはいいいえ誰かの「良いこと」をみんなで喜ぶ雰囲気があるはいいいえ

「はい」が多いチームは風通しが良いといえます。

ウェルカムムードに磨きをかけましょう！

株式会社インソース より

【M&A Online 無料会員登録のご案内】6000本超のM&A関連コラム読み放題!!
M&Aデータベースが使い放題!!登録無料、会員登録はここをクリック